



災害への備え

大地震への備え

☎ 防犯防災係 TEL03-5662-2129

家具の固定で転倒防止

大地震では、多くの方が家具の転倒・落下・移動により死傷しています。ガラスの飛散防止と併せて対策が必要です。特に就寝中は身を守れないため、寝室の対策が重要です。

下記の5つのポイントを確認しましょう。

- ①寝ている上に倒れてこないか
- ②家具の背面が壁に接しているか
- ③倒れてドアをふさがらないか
- ④倒れて逃げ道をふさがらないか
- ⑤倒れて窓にぶつからないか



転倒防止金具の無料取り付け

→ 住宅係

☎03-5662-0517

65歳以上の高齢者のみの世帯および障害者のみの世帯で自力で取り付けが困難な世帯を対象に、9カ所まで無料で固定作業を行います。

携帯トイレを備える

断水や下水の配管が破損していたら、トイレは使用できません。ぜひ携帯トイレを準備しましょう。

「ローリングストック」で3日分の備え

大規模災害では、ライフラインや物流が一定期間停止します。

自宅で過ごせるように、最低でも3日分、できるなら1週間分の備蓄を準備しましょう。

<主な備蓄品>

飲料水、食料、衛生用品（マスク・トイレトーパーなど）、生活用品（懐中電灯、カセットコンロなど）、家族構成に応じた物品（粉ミルクや哺乳瓶、常備薬など）



ペットも一緒に避難を（同行避難）

→ 動物管理係

☎03-3658-3177

ペットはキャリーケースなどに入れて（大型犬はリードにつな

「わが家の防災」



☎防犯防災係
TEL03-5662-2129

ぎ）一緒に避難してください。

避難先では動物が苦手な方、アレルギーのある方などへの配慮をお願いします。

迷子札・マイクロチップなどの身元表示、予防注射などの健康管理とともに、犬は日頃からしつけ（「待て」「おいで」などの基本号令を含む）を心がけましょう。

※避難所に同行できるペットは、犬・猫・小動物（小鳥やげっ歯類など）です。



住宅の耐震化

→ 耐震化促進係

☎03-5662-6389

大震災では、建物倒壊により多くの命が失われました。建物倒壊のリスクを減らすため、耐震診断・設計や耐震改修工事、老朽住宅除却への助成を行っています。



風水害に備える

低地帯である江戸川区は、河川の氾濫や高潮などによる大規模水害が発生すると、1～2週間以上も水が引かない可能性があります。水害は発生前の対策が重要です。お住まいの地域の特性を水害ハザードマップで把握した上で、気象情報や避難情報に注意し、早い段

階での避難行動につなげましょう。

大規模な洪水・高潮の避難は“区外へ広域避難”が原則です

できるだけ早い段階で、区外の浸水しない地域（親戚・知人宅など）へ自主的に避難しましょう。

「江戸川区水害ハザードマップ」



閩防災危機管理課計画係
Tel.03-5662-1992

災害への備え

大規模水害時の広域避難の情報と避難のタイミング

江東5区共同で3日前から情報を発表します

氾濫発生

3日前 72時間前

**江東5区で
共同検討開始**

いつでも避難できる
準備を始めてください

2日前 48時間前

**自主的広域
避難情報**

高齢者などの要配慮者は
速やかに区外の安全な
場所へ避難してください

1日前 24時間前

**広域避難
指示**

直ちに区外へ避難
してください

9時間前

**域内垂直
避難(緊急)**

近所の高い建物へ
避難してください

あなた自身の早めの判断があなたや家族を守ります。積極的に情報収集し、早めに避難しましょう。

原則

区外へ広域避難

できるだけ早い段階で、区外の浸水しない地域（親戚・知人宅など）へ自主的に避難しましょう。

注意
点

気象情報に注意し、天候が悪化する前に行動を開始しましょう。

やむを得ず

区内避難

地域防災拠点（都立大島小松川公園、葛西南部地区など）、待避施設（小・中学校など）に避難してください。

注意
点

地域防災拠点は雨ざらしの屋外です。待避施設には十分なスペースや物資がありません。

最終
手段

垂直避難

広域避難する時間がない場合、近くの頑丈な建物の浸水しない高い所へ避難してください。

注意
点

救出まで孤立した状態が長く続くことがあります。その場合、大量の備蓄が必要です。



河川の水位や雨量などの確認方法

テレビのNHKデータ放送

NHK総合テレビのデータ放送で、河川情報（川の水位・雨量）が随時確認できます。

〈視聴方法〉

- ①チャンネルをNHK総合に合わせ、リモコンの「d」ボタンを押す
- ②NHKトップメニューから「地域の防災・生活情報」→「河川水位情報」を選択
- ③水位観測所の情報が表示されます

パソコン・スマートフォンなど

▶区内の気象情報

江戸川区気象情報システム

▶河川の防災情報

国土交通省 川の防災情報

荒川下流河川事務所 ライブ映像

江戸川河川事務所 川の観測情報

東京都 水防災総合情報システム



土のうをご利用ください〈内水氾濫への備え〉 保全課事業調整係 TEL03-5662-1930

道路沿いにある雨水ますは、落ち葉やごみなどで詰まりやすくなっているため、こまめに掃除しましょう。また、区内47カ所に、どなたでも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション」(右写真)を設置しています。

設置場所は右記2次元コードで確認できます。



落ち葉が詰まった雨水ます



土のうステーション



避難・災害情報の収集方法 情報管理係 TEL03-5662-2037

正しい情報を収集し、落ち着いた行動を

区公式ホームページ

「防災」のページから災害情報や防災マップなどをご覧になれます。



防災行政無線

区内287局のスピーカーから放送します。放送内容は電話（TEL03-3652-1284）で再確認できます。

区公式X・LINE

区内の災害情報を発信します。

エリアメール・緊急速報メール

区域内の携帯電話に災害・避難情報などを配信します（NTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイル）。※メールを受信できない機種もあります。対応機種および受信設定については、携帯電話各社へご確認ください。

えどがわメールニュース

ホームページや2次元コード、メールアドレスから登録された方に、災害情報を発信します。
〈登録用空メール送信先〉
t-edogawa@sg-p.jp



災害用伝言ダイヤル「1711」

災害発生直後は電話がつながりにくくなります。災害用伝言ダイヤルは、災害時に提供される声の伝言板で毎月1日・15日に体験利用ができます。

FMえどがわ 84.3MHz

区内の災害情報を放送します。

J:COM江戸川ニュース

区内の災害情報をJ:COMチャンネルでお知らせします（加入者のみ）。

江戸川防災アプリ・防災ポータル

区内被害状況や避難所開設情報などの災害情報をリアルタイムに取得できます。



防災ポータル



防災アプリ (Android)



防災アプリ (iOS)

り災証明書

区役所区民課・各事務所（→P6参照）の地域サービス係

り災証明書は、災害に遭われた方が生活支援を受ける際に必要となる、被害程度などを証明する書面です。発行には申請が必要です。